

担当医師、訪問看護師と在宅医療に参加

(12)健診業務を实践できる。

担当医師、保健師と健診業務に参加

(13)介護施設の活動に参加し、経験を具体的に述べる事ができる。

担当医師と特養回診に参加

#### 4. 研修評価

行動目標	目的	内容	評価時期	評価方法
(1)(2)	形成的評価	知識	オリエンテーション 終了後	口頭試問
(3)(4)	形成的評価	知識	ミニレクチャー終了後	口頭試問
(4)	形成的評価	知識・技能	研修中	意見書を 記載
(5)(6)	形成的評価	技能・態度	各実習中 カンファレンス時	観察記録
(7)(8)	形成的評価	知識・技能・態度	各実習中 カンファレンス時	観察記録
(9)	形成的評価	知識・技能・態度	健康教室中	観察記録
(10)	形成的評価	知識・技能	実習中	観察記録
(11)	形成的評価	知識・技能・態度	実習中	観察記録
(12)	形成的評価	技能	実習中	観察記録
(13)	形成的評価	技能・態度	実習中	観察記録

## 5. 研修スケジュール

	午前	午後	夕方～夜
月	外来実習	外来実習	訪問診療
火	外来実習	外来実習	各種勉強会
水	外来実習 胃カメラ実習	外来実習 病棟実習	
木	外来実習	外来実習	一般リハビリカンファ
金	外来実習	外来実習	

## 6. 研修実施責任者および指導を行う者

日高町立門別国民健康保険病院

院長 畠山 直樹